



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

令和5年4月15日(土)  
秋田道・太平山パーキングエリアでイベント開催 編

4月15日、太平山パーキングエリア(以下、PA)において、秋田県北・能代山本地域への観光誘客を目的とした地域活性化イベントを開催しました。

当イベントは、例年GWの前週に開催しておりましたが、今年は桜の開花が早く、GW前週には見頃を終えてしまう状況になりそうであったため、開花時期に合わせ、15日に開催いたしました。

イベント開催中は天候にも恵まれ、多くの来場者を期待しておりましたが、やはりGW期間ではないこと、昨年度より県外ナンバーや大型バスによる観光客のトイレ休憩がなかったことなどから、目視ではありますが150人程度の来場者数となりました。

イベントでは、①秋田産木工製品の展示販売、②休憩施設における木材利用や高速道路整備に関するアンケート、③観光情報の提供(東北道の駅連絡会、秋田県山本地域振興局、能代市、三種町、藤里町、八峰町、大館市)④秋田犬のふれあいコーナー等をPRいたしました。

飲食物販コーナーでは、「鶴形そば」をはじめ、旬の山菜や「味噌たんぽ」「しょつつるあたりめ」、秋田県立大学の学生さん達による「こめらむね」、能代市の「夢工房 咲く・咲く」で製造された「完熟トマトソース」等を販売。

一日限りのイベントですが、「木の香る太平山 PA」と秋田県北・能代山本地域の魅力のPRにより、地域活力向上の一端に貢献できたと思います。

今回は、桜や菜の花ロード等の時期的観光に合わせた開催としましたが、やはりGW初日開催が、もっとも集客が得られる要に感じました。来年以降もこの結果を踏まえ、出展(店)のみならず、ご来場のお客様が「人と木のぬくもり」を感じられるイベントとして継続的に開催できるよう、努めていきたいと考えています。

文：長崎 勇



何もなかった駐車帯会場が、設営後は木の香りに包まれました(上)。今年は端材市や米代川支障木の炭活用展示もありました(下)。



心配された雨にも当らず、そこそこの人出で飲食店も物販も賑わいました。パネル展示や、「のしろ白神の道」周辺のPRにも足を止めていただけました。



NEXCO 東日本の交通マナーアップキャラクター「マナーティ」と大館市のマスコット「はちくん」は本物の秋田犬に負けない人気ぶりでした。